開校 36 周年　～Road to 40Years～

三小だより

令和７年５月１日　発行
＜５月号＞
江戸川区立南葛西第三小学校
校長　佐久間　貴広

声援に背中を押されて

この時期になると思い出す作品に、児童文学作家である村中李衣さんの「走れ」というお話があります。江戸川区が採択している教科書会社ではありませんが、４年生の国語の教科書にも掲載されています。

走るのが得意な２年生の「けんじ」と、走るのが苦手な４年生の姉「のぶよ」。けんじは、今年も運動会の短距離走で一等賞になりましたが、一人でお弁当屋を頑張っているお母さんは、急な注文が入ってその様子を見ることができませんでした。けんじは見てもらえなかったことが悔しくて、お母さんが作ってくれた特製弁当を店の弁当と同じだと言って食べず、水だけ飲んでいなくなる弟。お弁当と一緒に包まれていた母親の応援メッセージが書かれた割り箸に気付いたのぶよは、けんじにそれを見せに行きます。

お昼を食べずに午後の競技が始まり、のぶよが出場する短距離走がスタート。お腹も空き、いろいろな気持ちが重なり頭の中が真っ白になっていきながらピストルの音を聞いて走り出します。「がんばって走らなきゃ」と思うのですが体が重い。母のショックや弟のさみしさも押し寄せ、どんどん重くなっていきます。その時、「姉ちゃん、行け！」「のぶよ、行けっ！」けんじとお母さんの声が聞こえます。すると、二人の声におしりが軽くなり、いろんな思いもするするほどけていき、どこまでも走れるような気がします…

５月 24 日は本校の運動会です。子供たちはどんな思いで、当日を迎えるのでしょうか。走るのが得意な子もそうでない子も、ダンスや人前で表現するのが好きな子もそうでない子も、笑顔で当日を迎えてほしいと思います。

運動会は体育科の学習で身に付けた力を生かして、運動に親しむ態度を育成する学校行事です。全校児童で行うことで一体感を味わえたり、自分より上の学年の様子から、自分も来年、または〇年後はあんなことができるのだと期待をもったり、下の学年の様子から、自分の成長を実感できたりするよさがあります。しかし、「のぶよ」のように、運動が得意でない子にとっては、気が重くなる場面もあるかもしれません。そのため、誰もが勝つチャンスがあるように走力が近い子同士でレースを組んだり、応援、放送、審判などの係活動でも活躍できる場面を作ったりしています。また、今年度は全校競技「大玉送り」を復活します。ぜひ、全校で取り組む楽しさを味わってもらいたいです。

ここ数年、タブレット端末が貸与されるようになって運動会の練習も変わってきました。教師が全て直接指導するのではなく、参考となる動画を共有して確認できるようにしたり、自分たちの練習の様子を録画して、自分たちで課題を見付けたり出来栄えを確かめたりするなど主体性を生かした取組も増えてきました。

連休が明けるといよいよ運動会特別時間割が始まります。昨年度同様、９時間という限られた時間の中でよりよいものを目指して取り組みます。当日は、笑顔で、真剣な表情で、緊張の面持ちでと、その子によって違うと思いますが、温かい声援に背中を押されて、一人一人が全力を出し切ることを期待したいです。

三小あいさつ強化週間を終えて

生活指導主任　小島　良貴

三小生活スタンダードの一つに「あいさつ」があります。合言葉は、「笑顔であいさつ元気よく」です。先日、全校朝会で「声に出して元気よくあいさつをしましょう。」と子供たちに呼び掛けました。

正門に立つと、「立ち止まり会釈をしてあいさつする子」や「大きな声であいさつをする子」、「笑顔で元気よくあいさつする子」の姿に、気持ちのよい朝を迎えています。とても素敵です。生活委員が常時活動として取り組むあいさつ運動に加え、すすんであいさつ運動に参加する子供たちもいて、三小にあいさつの輪が広まっています。

三小あいさつ強化週間は終わりましたが、この期間で高まった三小の素敵なあいさつの灯を絶やすことなく続けていけるよう支援していきます。御家庭でもぜひあいさつが習慣化されますようお声掛けよろしくお願いします。

毎日が新しいことの連続です

１学年　佐藤　英美

入学式から３週間が経ちました。子供たちは毎日新しいことを少しずつ経験しながら過ごしています。６年生のお兄さんやお姉さんに助けてもらいながらできることも増えてきました。

国語では、ひらがなの学習をしています。学習プリントの一マスを４つの部屋に分けて考え、どの部屋を通っているかに気を付けながら丁寧に書いています。生活科では、学校を探検しました。初めて見る教室や職員室にとても驚いた様子でした。約束を守って探検することができました。音楽では、三小の校歌や１年生を迎える会の歌の練習をしました。元気いっぱいに歌う姿はとても可愛らしいです。給食は、「苦手なものでも一口チャレンジ」を合言葉に短い時間で頑張って食べています。給食当番も始まり、一生懸命仕事をしています。これからも自分でできることを少しずつ増やしていきたいと思います。

１年生を迎える会が行われました！

特別活動部主任　麻生　雄介

６年生に手を引かれた１年生が、３年生のつくる花道の間をにこにこ笑顔で入場しました。２年生からはあさがおバッグがプレゼント、３年生からは運動会のダンス、４年生からはリコーダーで「パフ」の演奏、５年生からは「音楽の贈り物」という歌の発表があり、１年生はとても楽しそうに見たり聞いたりしていました。そして、６年生からは三小についてクイズが出されました。問題を考えている時に曲が流れて、６年生と一緒に踊り出す素敵な雰囲気の中での発表でした。正解するととても嬉しそうな表情を見せていました。１年生は入学して間もないですが、大きな声で言葉を言うなどとても立派な発表でした。これで、１年生も本格的に三小の仲間入り！！みんなでよりよい三小をつくっていきたいと思います。